

第1日目 7月11日(木)

第1会場 ホテル日航金沢 4階 鶴の間A

シンポジウム 1

9:00~10:30

洗淨を用いた NPWT の検討

—NPWTi-d と NPWTci の適応と限界—

司 会：榭原 俊介（神戸大学大学院 医学研究科 形成外科学）
守永 圭吾（久留米大学病院 形成外科・顎顔面外科）

SY1-1 われわれの考える NPWTi-d および NPWTci の使い分けと今後を見据えた新たな取り組み

三浦 隆洋（北海道大学大学院医学研究院 形成外科学教室）

SY1-2 NPWTci と NPWTi-d はどのように使い分けるのか？

榭原 俊介（神戸大学大学院医学研究科 形成外科学）

SY1-3 重度感染創に対する創内持続陰圧洗淨療法を用いた治療効果の検討

大石 王（久留米大学 形成外科顎顔面外科）

SY1-4 当院における持続洗淨型局所陰圧閉鎖療法

—作成時の工夫とその適用について

蔡 顯真（南大阪病院 形成外科）

SY1-5 NPWTci の適応：関節内持続洗淨と NPWTci の併用にて救肢しえた
膝関節解放創の 2 例の検討

山下 雄太郎（徳島大学医学部 形成外科）

SY1-6 洗淨を用いた NPWT の検討

—NPWTi-d と NPWTci の適応と限界—

春原 誠（東邦大学医療センター 大森病院 形成外科）

文化特別講演

10:40~11:40

造形の美学

司 会：島田 賢一（金沢医科大学 形成外科）

「装飾工芸」から見る現代の造形美とは

池田 晃将（株式会社池田装藝室 代表取締役）

九谷焼の魅力とその現代的可能性

牟田 陽日

ランチョンセミナー 1

12:00~13:00

進化する創傷治療 ～NPWTの担う役割～

司 会：島田 賢一（金沢医科大学 形成外科）

LS1-1 NPWTの歴史を学び未来に活かす！

小川 令（日本医科大学 形成外科）

LS1-2 3M™ Prevena™ 切開創管理システムを用いたciNPT ～形成外科領域における実用と他科連携～

石田 勝大（東京慈恵会医科大学 形成外科学講座）

共催：スリーエム ヘルスケア ジャパン合同会社

総会

13:10~13:40

学術奨励賞受賞者講演

13:40~13:55

司 会：久保 盾貴（大阪大学医学部 形成外科）

腹部遊離皮弁採取時の腹直筋筋膜閉鎖法に関する前向き研究

北野 大希（淀川キリスト教病院 形成外科）

最優秀論文者講演（和文）

13:55~14:25

司 会：副島 一孝（日本大学医学部 形成外科）

症例報告 切断指再接着術後モニタリングにおけるスマートフォンを用いたサーモグラフィの有用性

和唐 純平（北里大学医学部 形成外科・美容外科学）

学術特別講演

15:10~16:10

司 会：宮脇 剛司（東京慈恵会医科大学 形成外科学）

嗅覚の科学と医療

三輪 高喜（金沢医科大学 耳鼻咽喉科学）

シンポジウム 2

16:20~17:50

ciNPT の現況と今後

—形成外科領域における適応—

司 会：大浦 紀彦（杏林大学医学部 形成外科）

島田 賢一（金沢医科大学 形成外科）

SY2-1 大胸筋皮弁採取部の創閉鎖における ciNPT の有用性についての検討

長谷川 泰子（群馬大学大学院医学系研究科 口腔顎顔面外科講座・形成外科学講座）

SY2-2 当科が着目している ciNPT の適応症例

相原 有希子（筑波大学医学医療系 形成外科）

SY2-3 ciNPT を用いた下肢から採取した皮弁の donor 管理

高須 啓之（山口大学医学部附属病院 形成外科）

SY2-4 感染したペースメーカー抜去後の縫合創に対する Closed-incision Negative Pressure Therapy (ciNPT) の有用性

小松 友紀（淀川キリスト教病院 形成外科）

SY2-5 SSI 予防における PREVENA 切開創管理システムとペンローズドレーンとの併用療法の有効性について

田中 啓二郎（久留米大学 形成外科顎顔面外科）

SY2-6 頭頸部再建における ciNPT の現状と今後の展望

平山 晴之（東京慈恵会医科大学 形成外科学講座）

SY2-7 乳房再建手術における ciNPT（3M™ Prevena™ 切開創管理システム）の使用経験

竹内 一博（金沢医科大学 形成外科）

日本創傷外科学会専門医試験

18:30~19:10

第1日目 7月11日(木)

第2会場 ホテル日航金沢 4階 鶴の間B

■ パネルディスカッション 1

形成外科領域講習 9:00~10:30

CLTI 治療に対する最新の知見

司 会：土谷 武嗣 (金沢医科大学 心血管カテーテル治療科)
金子 貴芳 (金沢医科大学 形成外科)

PD1-1 循環器内科からみた CLTI 治療の実際

茶谷 健一 (富山県済生会富山病院 循環器内科)

PD1-2 CLTI 治療の現状を理解する

～血管障害に対する血行再建と微小循環障害に対する補助療法～

曾我 芳光 (小倉記念病院循環器内科)

PD1-3 No-option CLTI に対する吸着型血液浄化器の適応・知見

藤井 美樹 (順天堂大学大学院医学研究科 再生医学・順天堂大学医学部 形成外科学講座)

PD1-4 当院における重症下肢虚血による足潰瘍の治療

佐藤 弘樹 (埼玉医科大学病院 形成外科)

PD1-5 福井大学医学部附属病院における CLTI 診療の現状と課題

浦邊 亮太郎 (福井大学医学部附属病院 形成外科)

■ ランチョンセミナー 2

12:00~13:00

司 会：三川 信之 (千葉大学大学院医学研究院 形成外科学)

LS2 感染制御が期待できる次世代人工真皮『テルダーミス® Ag プロテクト』の誕生

松村 一 (東京医科大学 形成外科学分野)

共催：株式会社ジーシー／アルケア株式会社

■ 最優秀論文者講演 (英文)

13:40~14:25

司 会：貴志 和生 (慶應義塾大学医学部 形成外科)

Original Article Dialkylcarbamoyl Chloride-Coated Dressings in the Control of Wound Odor

岩尾 敦彦 (長崎大学病院 形成外科)

Case Report Acute Pleural Empyema Secondary to COVID-19 Treated with Negative-Pressure Wound Therapy, Resulting in Good Lung Expansion and Early Wound Closure

川端 智也 (神戸市立医療センター中央市民病院 形成外科)

■ 第17回日本創傷外科学会教育セミナー 2024

14:35~16:15

教育講演

形成外科領域講習 16:25~17:25

司 会：柳下 幹男（金沢医科大学 形成外科）

EL 軟部腫瘍の取り扱いについて

多田 薫（金沢大学保健学類 作業療法学専攻）

一般演題 1

17:25~18:00

震災・災害

座 長：大河内 真之（帝京大学医学部 形成外科）

OR01-1 当院の形成外科で治療した能登半島地震に関連する患者の動向

田畑 有希（能登総合病院 形成外科）

OR01-2 救肢を目指して：災害時の Gustilo type III B を含む重度四肢外傷に対する創内持続陰圧洗浄療法 (IW-CONPIT) の有用性

力丸 英明（久留米大学 形成外科・顎顔面外科）

OR01-3 災害時の創傷管理

～大規模土砂災害に形成外科一人医長として対応した経験～

永松 将吾（広島大学病院 形成外科）

OR01-4 地震被災者への救護活動における形成外科の関わり

樋口 慎一（名古屋大学 形成外科）

第1日目 7月11日(木)

第3会場 ホテル日航金沢 3階 孔雀の間C

■ パネルディスカッション 2

形成外科領域講習 9:00~10:30

さっそくできちゃう PAT (perifascial areolar tissue) 移植

司 会：右田 尚 (久留米大学医学部 形成外科)
宮永 亨 (金沢医科大学 形成外科)

PD2-1 さっそくできちゃう PAT 移植 基礎から臨床へ

宮永 亨 (金沢医科大学 形成外科)

PD2-2 Perifascial Areolar Tissue (PAT) graft の使用経験とその有用性について
—ブタ小腸粘膜下組織由来コラーゲンシートとの使用比較も交えて—

林 礼人 (横浜市立大学 形成外科)

PD2-3 開頭術後の異物露出による難治性潰瘍に対する perifascial areolar tissue 移植

堀 圭二郎 (東京女子医科大学附属足立医療センター 形成外科)

PD2-4 豊富な血管網を有する様々な結合織を用いた難治性潰瘍、瘻孔治療 さっと、ぱっと行おう！

権東 容秀 (代々木クリニック)

PD2-5 PAT 移植考案の経緯と、その応用としての PAT-fat 移植、PAT-fascia 移植

小浦場 祥夫 (さっぽろキズケア・アンチエイジング研究所)

PD2-6 PAT を使った難治性潰瘍治療：さっそくできちゃう一期的 PAT・植皮術

安倍 吉郎 (徳島大学大学院医歯薬学研究所 形成外科学)

■ 一般演題 2

10:40~11:20

新しい治療法

座 長：鳥山 和宏 (名古屋市立大学 形成外科)

OR02-1 当科における分層採皮創に対する治療法の検討

門平 充弘 (小松市民病院 形成外科)

OR02-2 多能性幹細胞集積器 (鋳型) による生体内組織形成術で得られる
バイオシートを用いた難治性足潰瘍の治療経験

東田 隆治 (横浜総合病院 創傷ケアセンター 心臓血管外科)

OR02-3 表皮水疱症に対して自己表皮由来細胞シート (ジェイス®) 植皮を行い
QOL 改善が得られた 1 例

中嶋 優太 (飯田市立病院 形成外科)

OR02-4 先天性表皮水疱症に対する培養表皮シート移植の経験

寺田 菜位子 (千葉大学医学部 形成外科)

OR02-5 培養表皮を用いた自傷癍痕の治療経験

村松 英之 (きずときずあとのクリニック 豊洲院)

ランチョンセミナー 3

12:00~13:00

司 会：川上 重彦 (特定医療法人扇翔会 南ヶ丘病院)

LS3 皮膚レーザー治療 37年の歩み —アザ治療から最新シミ治療まで—

林 洋司 (林形成外科クリニック)

共催：シネロン・キャンデラ株式会社

パネルディスカッション 3

13:40~15:10

手の外傷相談室：あなたのお悩みにお答えします

司 会：平瀬 雄一 (四谷メディカルキューブ)

柳下 幹男 (金沢医科大学 形成外科)

PD3-1 モノクロ酢酸を使用した疣贅治療で手指に遅発性に骨消失を伴った深達熱傷をきたした小児の1例

吉田 絵理 (那覇市立病院 形成外科)

PD3-2 屈筋腱及び神経血管の多重切断を認めた Spaghetti Wrist の1例

星野 凌 (石巻赤十字病院 形成外科)

PD3-3 外傷後に創部感染、指背皮下膿瘍形成のため、伸筋腱搔把を行った症例の再建相談

末吉 遊 (近畿大学病院 形成外科)

PD3-4 難治性手掌部断端神経腫の1例

江崎 聖美 (昭和大学病院 形成外科)

回答者：鳥谷部 荘八 (仙台医療センター 形成外科)

小野 真平 (日本医科大学附属病院 形成外科・美容外科)

多田 薫 (金沢大学医学部 整形外科)

宇佐美 聡 (高月整形外科病院 形成外科)

一般演題 3

15:20~16:00

保存的療法

座 長：吉龍 澄子 (大阪医療センター 形成外科)

OR03-1 重度四肢外傷における wound bed preparation としての炭酸泉浴療法

日原 正勝 (関西医科大学附属病院 形成外科)

OR03-2 顔面皮膚欠損の治療における人工真皮を用いた open treatment の整容的有効性に関する検討

金山 幸司 (東京大学医学部 形成外科)

OR03-3 小範囲の顔面皮膚欠損創に対する人工真皮を用いた保存的治療の有用性

久保 元志郎 (日本医科大学 形成外科学講座)

OR03-4 易出血性の臀部褥瘡癬痕癌に対し放射線治療と Mohs 軟膏を使用して出血制御と ADL 改善を図った一例

田多 加津輝 (愛知県厚生連 海南病院 形成外科)

OR03-5 未治療の局所進行乳癌に対し Mohs 軟膏処置を先行し集学的治療を行った 2 例

宮澤 季美江 (JA 長野厚生連 長野松代総合病院 形成外科)

スイーツセミナー

16:20~17:20

Wound Hygiene によるプロアクティブな治療戦略

～不良肉芽の定義とその対処～

司会：市岡 滋 (埼玉医科大学医学部 形成外科・美容外科)

SS Wound Hygiene (創傷衛生) 2.0

～よりプロアクティブに難治性創傷を克服する～

佐藤 智也 (埼玉医科大学医学部 形成外科・美容外科)

共催：コンバテックジャパン株式会社

一般演題 4

17:25~18:00

医療材料

座 長：辻 依子 (神戸大学大学院医学研究科 形成外科学分野 足病医学部門)

OR04-1 非固着性シリコーンゲルドレッシング材 SI メッシュを用いることで簡便となるパッチ植皮手技

石井 陸 (北海道大学大学院医学研究院 形成外科学教室)

OR04-2 Sorbact® コンプレスをを用いて感染コントロールを行った上肢交通外傷の 1 例

鈴木 翔太郎 (福岡大学 形成外科)

OR04-3 手指皮膚欠損に対する OASIS® 細胞外マトリックスの有用性

坂田 康裕 (和歌山県立医科大学 形成外科)

OR04-4 難治性潰瘍に対する EpiFix® の使用経験

中西 靖佳 (済生会和歌山病院 血管外科)

第1日目 7月11日(木)

第4会場 ホテル日航金沢 3階 孔雀の間A

一般演題 5

9:00~9:40

基礎研究

座長：菅 浩隆（帝京大学医学部附属溝口病院 形成外科）

OR05-1 AIによる皮膚潰瘍識別分類モデルによる人間の視覚認知機能の移植と質的評価法の客観化

舘 一史（東北医科薬科大学医学部 形成外科学）

OR05-2 CADソフトによる皮膚有限要素解析の試み

秋元 正宇（日本医科大学千葉北総病院 形成外科）

OR05-3 プラズマ活性化乳酸リンゲル液 (PAL) の正常皮膚への塗布に対する安全性に関する研究

蛭沢 克己（名古屋大学医学部附属病院 形成外科）

OR05-4 熱傷及び難治性潰瘍における創部滲出液中の創傷治癒関連因子の定量化の試み

谷 ありさ（福岡大学病院 形成外科）

OR05-5 生成人工知能言語モデルを用いたケロイド・肥厚性瘢痕の画像評価

白石 真土（東京大学医学部附属病院 形成外科・美容外科）

一般演題 6

9:50~10:40

瘢痕・ケロイド

座長：山脇 聖子（大阪赤十字病院 形成外科）

OR06-1 術後臍欠損の治療経験

清家 卓也（徳島赤十字病院 形成外科）

OR06-2 臍ケロイド切除後の臍欠損に対する梶川法の経験

石川 心介（北里大学北里研究所病院 形成・美容外科）

OR06-3 腹腔鏡下手術後に生じた臍ケロイドに対して臍形成および術後放射線治療を行った4例

曾和 幹（社会医療法人人生長会 府中病院 形成外科）

OR06-4 当院におけるケロイド・肥厚性瘢痕切除後の早期ステロイド局注・外用療法の検討

毛山 剛（医療法人薫風会 けやまクリニック 形成外科）

OR06-5 Twin Birds Transformer (TBT) 広背筋皮弁法の創部瘢痕に対する工夫

宮野 竜太郎（聖マリアンナ医科大学 形成外科）

OR06-6 高度肥満患者における腹部皮弁採取部の醜形に対して、修正術を施行した1例

佐藤 秀吉（大垣市民病院 形成外科）

一般演題 7

10:50~11:30

外科的再建 1 (手指)

座長：小野 真平 (日本医科大学附属病院 形成外科・美容外科医局)

OR07-1 Zone 1 指尖部切断再接着の術式の検討

楠原 廣久 (近畿大学医学部 形成外科)

OR07-2 外傷による手指の広範囲欠損に対し Fillet flap を用いて早期治癒が得られた一例

前井 遥 (君津中央病院 形成外科)

OR07-3 広範囲指腹欠損に対して遊離内側足底皮弁で再建を行った2症例

葉石 慎也 (JCHO 宮崎江南病院 形成外科)

OR07-4 上肢のデグロービング損傷 2 症例の治療経験

柳瀬 桜子 (鹿児島市立病院 形成外科)

OR07-5 骨や腱の露出を伴う上肢デグロービング損傷の治療経験から考える地域医療について

宮田 夏実 (旭川医科大学 形成・再建外科学講座)

ランチョンセミナー 4

12:00~13:00

急性期創傷管理における新スタンダード!?

司会：古川 洋志 (愛知医科大学病院)

LS4-1 外傷再建治療のピットフォールとエッセンシャルズ
～いかに感染を予防し、そして治療するか～

佐野 善智 (新百合ヶ丘総合病院)

LS4-2 創を想う創傷外科の手技と創傷被覆材の選択

樫村 勉 (日本大学医学部附属板橋病院)

共催：センチュリーメディカル株式会社

一般演題 8

13:40~14:30

重症下肢虚血

座長：藤井 美樹 (順天堂大学大学院 医学研究科再生医学・医学部 形成外科学講座)

OR08-1 包括的高度慢性下肢虚血に合併したコレステロール塞栓症による足壊疽の1例

石本 涼菜 (和歌山県立医科大学 形成外科)

OR08-2 重症下肢虚血の終末期においてガス壊疽およびコンパートメント症候群を発症した一例

河合 恵 (大阪警察病院 形成再建外科・美容外科)

OR08-3 新しい補助療法、レオカーナ[®]を使用した CLTI の治療

関山 琢也 (東京西徳洲会病院 形成外科)

OR08-4 伝達麻酔により下肢切断術を行った患者の予後について

本多 孝之 (岩手医科大学医学部 形成外科)

OR08-5 CLTI 患者への遊離組織移植術を用いた足部再建—長期観察により分かった潰瘍の再発率

松田 識郁 (北海道大学大学院医学研究院 形成外科学教室)

OR08-6 CLTI 患者に対する集学的治療の効果

和唐 純平 (北里大学医学部 形成外科・美容外科学)

一般演題 9

14:40~15:20

人工物 1

座 長: 権太 浩一 (東北医科薬科大学医学部 形成外科学)

OR09-1 当院での肺動脈性高血圧症治療におけるヒックマンカテーテル管理の工夫

門 真起子 (呉共済病院 形成外科)

OR09-2 Left ventricular assist device (LVAD) の露出を伴う胸部難治性潰瘍に対する治療経験

前田 拓 (北海道大学大学院医学研究院 形成外科学教室)

OR09-3 ペースメーカーに合併した慢性拡張性血腫の一例

黒田 一也 (大阪大学医学部 形成外科)

OR09-4 太径チューブへの交換で改善した経皮的ドレナージチューブ脇漏れによる
膵液胆汁皮膚瘻の一例

掛川 恭吾 (信州大学医学部 形成再建外科学教室)

OR09-5 ECMO 挿入部に生じ形成外科での管理を要した難治性潰瘍 3 例の検討

加賀美 聡子 (千葉大学医学部附属病院 形成・美容外科)

一般演題 10

15:30~16:10

人工物 2

座 長: 福田 憲翁 (山形大学医学部 歯科口腔・形成外科学講座)

OR10-1 鼠径部の MRSA 感染を伴うステントグラフト露出に対し薄筋弁移植術を施行した 1 例

竹原 唯梨 (山梨県立中央病院 形成外科)

OR10-2 遊離腓骨皮弁による下顎再建におけるプレート感染に対する治療

吉田 聖 (九州大学病院 形成外科)

OR10-3 尿道カテーテルによる医原性重度尿道下裂の治療経験

山本 衣里奈 (千葉大学医学部 形成外科)

OR10-4 豊胸術後数十年を経て合併症を発症した 2 例

長 渚 (東京女子医科大学 形成外科)

OR10-5 乳房再建用インプラント感染の CLAP を用いた一期的 salvage 法について

吉田 絵理 (那覇市立病院 形成外科)

■ ハンズオンセミナー

16:30~18:00

司 会：久保 盾貴 (大阪大学大学院医学系研究科 形成外科学)
橋川 和信 (名古屋大学大学院医学系研究科 形成外科学)

HS ~未来を拓く~
新時代の針付縫合糸を用いた皮膚縫合と局所皮弁の実際

三浦 隆洋 (北海道大学医学部 形成外科学講座)
清水 史明 (大分大学医学部附属病院 形成外科)
松田 健 (新潟大学大学院医歯学総合研究科 形成再建外科学分野)

共催：株式会社ベアーメディック

第2日目 7月12日(金)

第1会場 ホテル日航金沢 4階 鶴の間A

特別企画

8:45~10:15

震災と創傷

司 会：橋本 一郎（徳島大学医学部 形成外科）
岸邊 美幸（金沢医科大学 形成外科）

SP1 令和6年能登半島地震における長岡赤十字病院救護班に参加して

佐藤 孝道（長岡赤十字病院 形成外科）

SP2 平成28年（2016年）熊本地震における形成外科医としての経験

黒川 正人（熊本赤十字病院 形成外科）

SP3 東日本大震災・津波への経験から学んだこと
—マニュアルのない災害対応—

小林 誠一郎（岩手医科大学）

SP4 東日本大震災における当科の活動
—切断指再接着センターとして何ができたのか？—

鳥谷部 荘八（国立病院機構 仙台医療センター 形成外科手外科）

SP5 災害医療における創傷外科医の有用性
～東日本大震災後、現地の創傷医療に関わった経験から～

小林 尚史（帝京大学ちば総合医療センター 形成外科）

SP6 災害時の遠隔後方支援体制の構築について

松本 健吾（社会医療法人 敬和会 大分岡病院 創傷ケアセンター）

SP7 褥瘡学会における震災対策 経緯と到達点、そして課題

石井 義輝（医療法人真鶴会 小倉第一病院 形成外科）

SP8 日本熱傷学会の災害への取り組み
—多数熱傷患者の診療における現状調査 2023—

諸江 雄太（日本赤十字社医療センター救急科 救命救急センター）

シンポジウム 3

10:20~11:50

NPWT における私の工夫

—NPWT tips 集—

司 会：佐藤 智也（埼玉医科大学 形成外科）
黒川 正人（熊本赤十字病院 形成外科）

SY3-1 頭頸部再建術後瘻孔に NPWT を適応するための工夫

小野田 聡（富山大学学術研究部医学系 形成再建外科・美容外科）

SY3-2 V.A.C.Ult[®] 治療システムを用いた汚染創深部の洗浄方法

黒田 友集（富山県立中央病院 形成外科）

SY3-3 当院での壊死性軟部組織感染症治療における NPWT の使用方法

森川 周至（八尾徳洲会総合病院 形成外科）

SY3-4 足部潰瘍に対する NPWT の工夫

梅川 浩平（獨協医科大学 形成外科学）

SY3-5 NPWT をいかに（5W1H）使いこなすか

西尾 優志（神戸赤十字病院 形成外科）

SY3-6 陰圧閉鎖療法における三次元的創収縮の工夫

仲尾 航（慶應義塾大学医学部 形成外科）

SY3-7 ピンポイント洗浄を可能にした新しい閉鎖式創内持続陰圧洗浄療法の有用性

右田 尚（久留米大学医学部 形成外科・顎顔面外科学講座）

SY3-8 私の NPWT

～様々な症例から学んだ工夫～

村上 啓司（松寿会 共和病院）

ランチョンセミナー 5

12:00~13:00

難治性潰瘍治療 “脱植皮へのパラダイムシフト”

～ Wound bed preparation から創閉鎖まで～

司 会：久保 盾貴（大阪大学大学院医学系研究科・医学部 器官制御外科学講座 形成外科学）

LS5-1 当院での EPIFIX[®] 使用と入院期間短縮に繋げる治療ルーティン

綾部 忍（八尾徳洲会総合病院 形成外科・創傷ケアセンター）

LS5-2 当院での EPIFIX[®] の使用経験

～創閉鎖までの戦略～

大山 拓人（福岡大学医学部 形成外科）

共催：グンゼメディカル株式会社／マイメディクスジャパン合同会社

海外招待講演

13:10~14:10

司 会：水野 博司（順天堂大学医学部 形成外科）

The effects of stem cell and its derivatives enhance diabetic wound healing
The effects of artificial dermal substitutes accelerate wound healing

Yur-Ren Kuo（郭耀仁）（Kaohsiung Medical University Hospital）

レジデント・アワード・セッション

14:20~16:10

司 会：秋田 新介（千葉大学医学部附属病院 形成外科）
島田 賢一（金沢医科大学 形成外科）

- RA1 他科と協働した広範囲フルニエ壊疽の集約的治療（精巣と肛門の取り扱いについて）
杉本 龍志朗（大津赤十字病院 形成外科）
- RA2 皮膚腫瘍切除後に劇症型溶血性連鎖球菌感染症を生じた一例
黒木 綾人（昭和大学藤が丘病院 形成外科）
- RA3 有茎筋弁を用いた大動脈瘤の治療戦略
白石 真土（東京大学医学部附属病院 形成外科・美容外科）
- RA4 下腿手術時の坐骨神経・大腿神経ブロックは薄く量が多い方が効く？
～異なるキシロカイン濃度3群の比較検討
安井 祥子（埼玉医科大学総合医療センター 形成外科・美容外科）
- RA5 ステロイド長期使用患者に対し、MEEK システムを使用し全層植皮術を行なった1例
北村 美莉（北里大学病院 形成外科・美容外科）
- RA6 僧帽筋壊死を伴った背部壊死性軟部組織感染症の1例
西岡 嶺（東邦大学医療センター佐倉病院 形成外科）
- RA7 足趾血流障害を伴う足背皮膚欠損に Chimeric SCIP Flap を応用して再建した1例
三井 康平（三重大学 形成外科）
- RA8 有茎鼠径皮弁を用いた複数指 claw nail 変形の修正術
—乱走型皮弁を用いた皮弁デザインの工夫—
小野 菜生（神戸大学 形成外科）
- RA9 ビスホスホネート系薬剤により上下顎の薬剤関連性顎骨壊死を生じた一例
松永 拓（東北大学病院 形成外科）
- RA10 3D ミラーモデルを元に作成したサージカルガイドを用いた陳旧性頬骨骨折の一例
高村 有慧（東北大学医学系研究科 形成外科学分野）

閉会式

16:10~16:30

第2日目 7月12日(金)

第2会場 ホテル日航金沢 4階 鶴の間B

■ パネルディスカッション 4

9:00~10:30

いまさら聞けない全層植皮 基礎から応用

司 会：小川 令（日本医科大学 形成外科）
田中 克己（長崎大学医学部 形成外科）PD4-1 顔面の整容的な全層植皮術の工夫
—術前、術中、術後の工夫について—

吉龍 澄子（国立病院機構 大阪医療センター 形成外科）

PD4-2 手背・手掌・手指熱傷に対する植皮術の考察

小川 令（日本医科大学 形成外科）

PD4-3 ワイヤーフレーム外固定法のバリエーションと有限要素法による検討

石井 暢明（日本医科大学 千葉北総病院 形成外科）

PD4-4 乳癌術後の乳頭乳輪再建における全層植皮の基本手技と工夫

堂後 京子（帝京大学医学部 形成・口腔顎顔面外科）

PD4-5 いまさら聞けない全層植皮 我々の手法

宮永 亨（金沢医科大学 形成外科）

PD4-6 いまさら聞けない含皮下血管網全層植皮 その適応を探ってみる

日原 正勝（関西医科大学附属病院 形成外科）

PD4-7 Modified-PSVN-FTSG の手技とその難治性創傷への応用

小浦場 祥夫（さっぽろキズケア・アンチエイジング研究所）

■ 教育漢方セミナー

形成外科領域講習 10:50~11:50

CM 創傷に対する漢方治療

小川 恵子（広島大学病院 漢方診療センター）

司 会：岸邊 美幸（金沢医科大学 形成外科）

共催：株式会社ツムラ

■ ランチョンセミナー 6

12:00~13:00

治療戦略を想う —私の考える方法論

司 会：荻野 晶弘（東邦大学医療センター大森病院 形成外科）

LS6-1 'pH コントロール' でバイオフィルムを克服！

藤井 美樹（順天堂大学 形成外科）

LS6-2 足部潰瘍に対する治療戦略

梅川 浩平（獨協医科大学 形成外科学）

共催：スミス・アンド・ニュー株式会社

一般演題 11

13:35~14:10

顔面外傷・骨折

座長：元村 尚嗣（大阪公立大学大学院医学研究科 形成外科学）

OR11-1 pupil-sparing oculomotor nerve palsy を呈した上眼窩裂症候群を伴った頭蓋顎顔面骨の1例

谷口 悠（藤田医科大学病院 形成外科）

OR11-2 眼窩骨折に対する腸骨移植術後の骨形成の検討

高柳 奈央（聖隷三方原病院 形成外科）

OR11-3 内視鏡下副鼻腔手術による内直筋損傷の一例

安江 祐二（岐阜大学医学部附属病院 形成外科）

OR11-4 顔面外傷における顔面神経側頭枝損傷例の検討 ～完全断裂や不全切断例をどうあつかうか？～

大河内 真之（帝京大学医学部 形成外科）

パネルディスカッション 5

形成外科領域講習 14:30~16:00

整容性で考える顔面外傷治療 骨から軟部組織まで

司会：三川 信之（千葉大学医学部 形成外科）
奥本 隆行（藤田医科大学病院 形成外科）

PD5-1 顔面外傷に対する整容的配慮 —新たな皮膚切開を最小にする治療戦略—

熊澤 憲一（北里大学医学部 形成外科・美容外科学）

PD5-2 ハロ一型骨延長器を用いた重度中顔面陥没骨折の治療

金井 雅彦（千葉県総合救急災害医療センター 形成外科）

PD5-3 整容性で考える顔面骨骨折治療

西岡 宏（藤田医科大学 形成外科）

PD5-4 美容外科で得た知見から顔面骨骨折の整容的ゴールを考える

西 建剛（新武雄病院 形成外科）

PD5-5 顔面外傷治療 目指すのは“元通り”から“元よりキレイ”へ

伊藤 史子（医療法人社団 Xanadu あやこいとうクリニック）

PD5-6 顔面重症軟部組織損傷の治療

黒川 正人（熊本赤十字病院 形成外科）

第2日目 7月12日(金)

第3会場 ホテル日航金沢 3階 孔雀の間C

一般演題 12

9:00~10:00

陰圧閉鎖療法

座長：高須 啓之（山口大学医学部附属病院 形成外科）

OR12-1 局所陰圧閉鎖処置と局所皮弁で加療した *Shewanella* 属感染による下腿骨髄炎の1例

湯川 健（虎の門病院 形成外科）

OR12-2 大血管損傷を伴う Morel-Lavallee lesion を救肢し得た一例

江崎 聖美（山梨県立中央病院 形成外科）

OR12-3 交通外傷により腸管損傷および Morel-Lavallee-lesion を生じた症例に NPWT を併用した1例

中野 京（群馬大学医学部附属病院 形成外科）

OR12-4 深下腹壁動脈穿通枝皮弁の皮弁採取部一次縫合創に対し陰圧閉鎖療法を行なった4例

白浜 奈都葵（金沢大学附属病院 形成外科）

OR12-5 人工物による腹壁癒痕ヘルニア修復術後感染症例に対し NPWTi-d を行ったが奏功せず追加手術を要した治療経験

信太 薫（新久喜総合病院 形成外科）

OR12-6 適材適所の合わせ技～ RENASYS[®] フォームフィラー & コットンフィラー

加賀谷 優（埼玉医科大学総合医療センター 形成外科・美容外科）

OR12-7 2週間で終える局所陰圧閉鎖療法（negative pressure wound therapy NPWT）活用 Tips

三枝 紀子（東京都立墨東病院 形成外科）

一般演題 13

10:20~11:00

その他 1

座長：舟山 恵美（北海道大学医学部 形成外科）

OR13-1 顔面の毛細血管奇形に対する色素レーザー治療の長期経過と合併症の検討

石川 耕資（北海道大学大学院医学研究院 形成外科学教室）

OR13-2 超低出生体重児に対して早期よりプロプラノロール投与を行った乳児血管腫治療の経験

矢野 亜希子（山形大学医学部附属病院 形成外科）

OR13-3 骨盤骨折を伴う殿筋壊死の治療経験

税所 綾子（兵庫県立尼崎総合医療センター 形成外科・小児形成外科）

OR13-4 自閉スペクトラム症 (ASD) を背景に糖尿病性ケトアシドーシス (DKA) を発症し褥瘡形成に至った一例

土屋 彩 (長野県立こども病院 形成外科)

OR13-5 当科における小児外傷と児童虐待の関連

室田 啓介 (福岡大学 形成外科)

一般演題 14

11:10~11:50

その他 2

座長: 秋田 新介 (千葉大学医学部附属病院 形成外科)

OR14-1 当院におけるリンパ漏の治療経験

小柳 俊彰 (福岡大学病院 形成外科)

OR14-2 ICG 蛍光リンパ管造影と顕微鏡を用いてリンパ漏を予防した3例

伊師 森葉 (東北大学大学院医学系研究科 形成外科学分野)

OR14-3 足部小切断を契機に限局性血管内凝固異常が悪化したクリッペル・トレノネー症候群の症例

村尾 尚規 (国家公務員共済組合連合会 斗南病院 形成外科)

OR14-4 パクリタキセル投与後に尺骨神経麻痺を呈した1例

牛尾 茂子 (四谷メディカルキューブ 手の外科)

OR14-5 手術室で抜去を行なった外傷性異物症例の検討

村上 莉沙 (帝京大学医学部附属溝口病院 形成外科)

ランチョンセミナー 7

12:00~13:00

CLTI に対する創傷管理

～外科医が考えるレオカーナの使いどころ～

司会: 副島 一孝 (日本大学医学部 形成外科)

LS7-1 CLTI 患者における血管治療後の再建術
—形成外科医としてレオカーナの使いどころを考える—

林 利彦 (旭川医科大学 形成・再建外科学講座)

LS7-2 CLTI の創傷治療にレオカーナを効かせるための工夫

野村 拓生 (医療法人社団 明徳会 十全記念病院 血管外科 下肢救済センター)

共催: 株式会社カネカメディックス

一般演題 15

13:10~14:00

熱傷

座 長：竹内 正樹（東京女子医科大学八千代医療センター 形成外科）

OR15-1 RECELL[®] を用いた 20% BSA 以上の熱傷 3 症例の治療経験

北口 陽平（岡山大学病院 形成外科）

OR15-2 軽度の熱傷から Toxic Shock Syndrome を発症したと考えられた 1 例

京野 香織（弘前大学大学院医学研究科 形成外科学講座）

OR15-3 NexoBrid[®] による化学的デブリードマンを行った中等度範囲の深達性熱傷の 2 例

小林 昇平（金沢大学附属病院 形成外科）

OR15-4 ネキソブリッド[®] の flame burn と scald burn への使用経験について

原 幸司（東北大学病院 形成外科）

OR15-5 パイナップル茎搾汁精製物ゲルを用いてデブリードマンを行った自動車轢過熱傷創 2 例

古川 航多（自治医科大学附属病院 形成外科美容外科）

**OR15-6 熱傷治療におけるネキソブリッド[®] の使用報告
地方におけるマンパワー不足の解消となるか？**

村木 健二（平鹿総合病院 形成外科）

一般演題 16

14:10~15:00

褥瘡・難治性潰瘍 1

座 長：安倍 吉郎（徳島大学大学院医歯薬学研究部 形成外科学）

OR16-1 SLE に足趾潰瘍を合併した小児の一例

谷畑 充梓（大阪市立総合医療センター 形成外科）

OR16-2 放射線性骨壊死に対する治療戦略

都倉 加保里（富山大学学術研究部医学系 形成再建外科・美容外科）

OR16-3 化膿性汗腺炎における切除後再建法の検討

庄司 真美（日本医科大学武蔵小杉病院 形成外科）

OR16-4 股関節部骨髓炎を生じた坐骨部褥瘡に対し持続局所抗菌薬灌流（CLAP）を施行した 1 例

緒方 英之（東邦大学医療センター佐倉病院 形成外科）

OR16-5 褥瘡再建手術の再発

木村 知己（川崎医科大学 形成外科学）

OR16-6 高度肥満患者の背部皮膚欠損創に対し、MEEK[®] 植皮および NPWT による固定を行った 1 例

辛 路徳（千葉県総合救急災害医療センター 形成外科）

一般演題 17

15:10~16:00

褥瘡・難治性潰瘍 2

座長：木下 幹雄（TOWN 訪問診療）

OR17-1 1型クリオグロブリン血症性血管炎の両足趾壊死に対する治療経験

三田村 真太郎（北海道大学大学院医学研究院 形成外科学教室）

OR17-2 糖尿病性足病変に対して中足骨浮動骨切り術を実施した3例

北野 豊明（新須磨病院 形成外科）

OR17-3 診断に難渋した右下腿腓骨筋壊死を伴う coma blister の1例

野村 麻衣（八尾徳洲会総合病院 形成外科）

OR17-4 Werner 症候群患者のアキレス腱部石灰化の経時的変化と慢性創傷

山田 香穂子（千葉大学医学部 形成外科）

OR17-5 下肢難治性潰瘍に対する多血小板血漿（PRP）治療の役割

河原崎 彩子（京都府立医科大学医学部 形成外科）

OR17-6 難治性下腿潰瘍に対して超音波デブリードマン装置を使用した1例

坂 美保（名古屋市立大学病院 形成外科）

第2日目 7月12日(金)

第4会場 ホテル日航金沢 3階 孔雀の間A

一般演題 18

9:00~9:50

感染 1

座 長：漆舘 聡志 (弘前大学医学部附属病院 形成外科)

OR18-1 化膿性胸鎖関節炎を併発した胸骨骨髓炎の1例

鈴木 文子 (国立病院機構 千葉医療センター 形成外科)

OR18-2 熱傷瘢痕に発生した褥瘡を契機とする傍脊柱筋膿瘍の一例

玉峰 舜也 (八尾市立病院 形成外科)

OR18-3 殿部褥瘡再建における手術部位感染発生に関する細菌種の検討

齋藤 順平 (埼玉医科大学病院 形成外科・美容外科)

OR18-4 骨髓炎で骨融解を来した右母指末節骨が保存加療のみで骨の再形成を認めた
稀な症例の経験

藤原 光平 (長崎医療センター 形成外科)

OR18-5 脊髄損傷患者の臀部壊死性筋膜炎後の多発皮膚欠損に対する
遊離前外側大腿皮弁を用いた治療経験

藤岡 弓朗 (広島大学病院 形成外科)

OR18-6 開頭術における術後創部合併症に対する形成外科介入例の検討

陶山 淑子 (鳥取大学医学部 形成外科)

一般演題 19

10:00~10:50

感染 2

座 長：木村 中 (函館中央病院 形成外科)

OR19-1 治療に難渋した、大腿骨頸部骨折後に生じた大腿部広範囲膿瘍の1例

伊藤 悠介 (大雄会第一病院 形成外科)

OR19-2 広範囲腹壁欠損が危惧された体幹広範囲壊死性筋膜炎の治療経験

菅原 隆 (日本大学医学部附属板橋病院 形成外科)

OR19-3 クリップル・トレノネー・ウェーバー症候群により劇症化した陰部壊死性筋膜炎の1例

深井 孝郎 (羽生総合病院 形成外科)

OR19-4 *Photobacterium damsela* による左前腕壊死性軟部組織感染症の一例

黒木 大地 (山口県立総合医療センター 形成外科)

OR19-5 S状結腸癌の後腹膜穿通により壊死性軟部組織感染症を発症した例

鳥居 祐希 (石川県立中央病院 形成外科)

OR19-6 下肢壊死性筋膜炎に合併した腸腰筋血腫の1例

牧本 和彦 (黒部市民病院 形成外科)

一般演題 20

11:00~11:50

感染 3

座長：中井 國博 (福井大学医学部附属病院 形成外科)

OR20-1 後頸部から縦隔、体幹背部に及ぶ広範なガス壊疽の治療経験

宮田 夏実 (旭川医科大学 形成・再建外科学講座)

OR20-2 ヒラメ筋静脈血栓による虚血が原因と考えられた A 群β溶連菌による壊死性軟部組織感染症の1例

児玉 芳裕 (日本医科大学付属病院 形成外科・再建外科・美容外科)

OR20-3 左腸腰筋膿瘍を伴う劇症型溶血性レンサ球菌感染症に対し、緊急ドレナージを行い救命しえた一例

渡邊 紅実 (行徳総合病院 形成外科)

OR20-4 A 群レンサ球菌による壊死性軟部組織感染症の早期における白血球数からみた LRINEC スコアの問題点

西條 優作 (日本医科大学付属病院 形成外科・再建外科・美容外科)

OR20-5 A 群溶血性レンサ球菌による重症軟部組織感染の発生に関する検討

渡邊 晶子 (自治医科大学附属さいたま医療センター 形成外科)

OR20-6 当院において過去10年間で経験したフルニエ壊疽の検討

戸田 皓大 (徳島赤十字病院 形成外科)

ランチョンセミナー 8

12:00~13:00

難治性創傷治療を考える ～PRP療法について～

司会：松村 一 (東京医科大学 形成外科)

LS8-1 難治性創傷治療の変遷
～TIMEからTIMERSへ～

佐藤 智也 (埼玉医科大学 形成外科)

LS8-2 今後、難治性創傷でロート製薬のPRPは救世主になるのか

寺部 雄太 (春日部中央総合病院 下肢救済センター)

共催：ロート製薬株式会社

一般演題 21

13:10~14:00

外科的再建 2

座 長：清水 雄介（琉球大学医学部附属病院 形成外科）

OR21-1 閉鎖性膝窩動脈損傷の一例

櫻庭 実（岩手医科大学 形成外科）

OR21-2 当科における PAP Flap ドナー部合併症の検討

本間 健人（東京女子医科大学病院 形成外科）

OR21-3 乳頭乳輪温存皮下乳腺全摘術における術中乳頭乳輪鬱血に対する治療戦略

神戸 未来（名古屋大学医学部 形成外科）

OR21-4 後頭部・側頭部皮膚欠損・硬膜欠損に対して僧帽筋皮弁を用いた経験

生坂 圭輔（富山大学学術研究部医学系 形成再建外科・美容外科）

OR21-5 喉頭癌治療に合併した下咽頭狭窄を大胸筋皮弁により再建した 1 例

小野 昌史（岐阜県総合医療センター 形成外科）

OR21-6 喉頭癌照射後再発に対する喉頭全摘術において大胸筋弁を併用するも咽頭瘻を生じた 1 例

中村 亮太（名古屋市立大学 形成外科）

一般演題 22

14:10~15:00

外科的再建 3

座 長：高成 啓介（愛知がんセンター 形成外科）

OR22-1 縦隔気管孔形成術における合併症を防ぐための工夫

米戸 志苑（山形大学医学部附属病院 形成外科）

OR22-2 皮下食道再建後の縫合不全に対するリカバリー：大胸筋皮弁は有用か

鹿野 雄介（大阪大学医学部 形成外科）

OR22-3 逆行性前鋸筋弁つき広背筋弁を用いた弓部から胸部下行大動脈の感染グラフト再置換術

津下 到（京都大学大学院医学研究科 形成外科学）

OR22-4 四肢、体幹の放射線治療部位への血管柄付き遊離組織移植術の検討

吉田 周平（広島大学 形成外科・リンパ浮腫センター）

OR22-5 腹壁再建の臨床的検討：消化器外科腹壁全層欠損 7 例の経験

奥村 慶之（日本赤十字社和歌山医療センター 形成外科）

OR22-6 切断肢の下腿を用いた Free fillet flap による再建の工夫

徳元 秀樹（千葉県がんセンター 形成外科）

一般演題 23

15:10~16:00

外科的再建 4

座長：八木 俊路郎（鳥取大学医学部 形成外科）

OR23-1 若年女性の縦隔洞炎に対して内胸動脈穿通枝皮弁 (IMAP flap) を用いて再建した一例

川瀬 麻依子（金沢大学 形成外科）

OR23-2 遠隔期再手術後に生じた胸骨骨髓炎の治療経験

羽多野 隆治（大阪市立総合医療センター 形成外科）

OR23-3 治療に難渋した Fontan 循環患者の縦隔炎・胸骨骨髓炎

森山 柁純（焼津市立総合病院 形成外科）

OR23-4 左胸壁肋骨骨髓炎のデブリードマン後に生じた胸腹壁全層欠損を左外腹斜筋弁で再建した一例

多田 圭佑（北海道大学大学院医学研究院 形成外科学教室）

OR23-5 腹会陰式直腸切断術後局所再発に対する会陰再建の2例

大崎 健夫（兵庫県立がんセンター 形成外科）

OR23-6 当院における有茎前外側大腿皮弁による骨盤内臓全摘術

赤澤 聡（国立がん研究センター中央病院 形成外科）